

## 第7回 川柳中学校学用品検討委員会 記録

- 1 日 時：令和8年2月13日（金）午後1時00分～午後1時40分
- 2 場 所：越谷市役所第二庁舎 5階 会議室
- 3 内 容：
  - ・上履き兼体育館履きの仕様（色味）協議・決定
  - ・体育着、ジャージの選定投票結果発表
  - ・ハーフパンツ、ジャージのポケットの仕様
  - ・学用品取扱い販売店決定までの流れ
  - ・制服等学用品のお披露目会実施
- 4 議事録：以下のとおり

発言者	発言内容										
<b>（13時00分開始）</b>											
<b>上履き兼体育館履きの仕様（色味）協議・決定</b>											
事務局A	<p>前回の検討委員会で皆様の厳正なる審査の結果、上履き兼体育館履き作製メーカーを株式会社新日本教育シューズに決定された。</p> <p>メーカーが提案した商品「PK-X3」が、川柳中学校の上履き兼体育館履きとなるが、仕様（色味）については未だ決まっていない。よって、記載している色味5点、ブルー・レッド・グリーン・イエロー・ホワイトの中から1点に決める。</p> <p>メーカーからこれら色味のサンプルを借用しているので、直接手に取って見ていただき、投票によって最も票数を集めた色味で決定する。</p> <p>それでは、これより5分程時間を取る。その時間の中で、5点の色味の中から川柳中学校にふさわしい色味を1点選んでいただきたい。</p> <p style="text-align: center;">&lt; 5分経過 &gt;</p> <p>では、投票に移る。1色ずつ色味を言いますので、挙手をお願いしたい。</p> <p style="text-align: center;">&lt; 構成員、挙手にて投票 &gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">ブルー</td> <td style="width: 20%;">レッド</td> <td style="width: 20%;">グリーン</td> <td style="width: 20%;">イエロー</td> <td style="width: 20%;">ホワイト</td> </tr> <tr> <td>0票</td> <td>0票</td> <td>0票</td> <td>0票</td> <td>6票</td> </tr> </table> <p>結果を確認する。最も投票数が多かった「ホワイト」を上履き兼体育館履きの仕様とする。理由としては、令和9年度に光陽中学校から転校してくる生徒が履いている上履き兼体育館履きの色が「ブルー・レッド」であるため同色を避けることが意見として挙がった。</p> <p>なお補足が2点ある。1点目は、川柳中学校は開校前であることから、学年カラーの有無について検討委員会で決めることは出来ない。この件については、令和9年4月開校後に川柳中学校で協議する事項となるので、検討委員会では割愛する。</p> <p>2点目は、その年の8月下旬までであれば、次年度から学年カラーの対応が可能であるとメーカーから伺っているので、未来の川柳中学校の校長へ確実に事務局より伝達する。</p>	ブルー	レッド	グリーン	イエロー	ホワイト	0票	0票	0票	0票	6票
ブルー	レッド	グリーン	イエロー	ホワイト							
0票	0票	0票	0票	6票							

体育着、ジャージの選定投票結果発表	
事務局A	<p>川柳小学校及び光陽中学校のご協力の下、1月16日（金）から30日（金）の2週間の期間で選定投票を無事に実施ができた。この場を借りて感謝を申し上げる。</p> <p>では早速選定投票の結果を申し上げる。重複回答を除き、総数1,233票をいただき、「デザイン1」は「485票」、「デザイン2」は「226票」、「デザイン3」は「522票」となった。</p> <p>よって、最も投票数が獲得した「デザイン3」を川柳中学校のジャージに決定する。この結果は、2月24日（火）に学校を通じて児童生徒へ周知し、保護者へは保護者用連絡用アプリを用いて周知する。</p> <p>すでに決定されている体育着・ハーフパンツも併せて、児童生徒とその保護者へ周知をするため、カネマスにチラシ作成を依頼し、令和8年4月下旬頃に検討委員会で決定した学用品についても周知をする予定である。</p>
ハーフパンツ、ジャージ下のポケットの仕様	
事務局A	<p>ハーフパンツについては、前側左右にポケットを付け、後ろ側にはポケットを付けない、という意見を頂戴した。ジャージについてもハーフパンツと同様の仕様がよい、という意見を頂戴した。</p>
構成員A	<p>金額が変わらないのであれば、ハーフパンツにも前面左右にポケットが付いていた方がよいと思う。</p>
構成員B	<p>暑い日はハーフパンツで過ごすことが多いため、前面左右にはポケットが付いてほしい。</p>
委員長	<p>ハンカチやティッシュを持ち歩くためにもポケットは付いている方がよい。</p>
構成員C	<p>女性の場合、身体上の理由から物を入れるスペースとしてポケットは必須である。</p>
事務局A	<p>本日、体育着・ジャージ作製メーカー「カネマス」は本日招聘していないため、ポケットを付けることで増額となるかは不明である。カネマスに、本日頂戴したご意見を伝えるとともに、この仕様を反映しても値段があまり増額しないか協議の上進めていく。</p>
委員長	<p>後ろ側のポケット（ハーフパンツとジャージ下）の仕様はどのようにするか。</p>
構成員C	<p>前面左右にポケットが付いていれば、後ろ側のポケットは不要と思う。</p>
委員長	<p>市販のスポーツウェア等には、後ろ側のポケットは付いていない。</p>
構成員D	<p>後ろ側のポケットを付けないのであれば、タグをハーフパンツとジャージ下の内側に付けてほしい。</p>
委員長	<p>物の取違い防止の観点からも内側にタグは付けた方がよい。</p>

構成員全体	タグで対応できるならば、後ろ側のポケットは不要である。
構成員C	内側にネームゼッケンを付いていれば一番望ましい。
構成員全体	同意見である。 1サイズ小さいネームゼッケンであると嬉しい。
事務局A	対応可能かどうかカネマスに伺う。 ポケットの仕様についての報告は、本日で会議は最終回であるため、議事録送付封筒にカネマスとの協議結果を同封する。

### 学用品取扱い販売店決定までの流れ

事務局A	<p>まず学用品の流通経路から説明する。一般的に学用品メーカーが販売店に卸売を行い、生徒や保護者の方々は販売店から制服と学用品を購入している。基本的には、「学用品メーカー」「販売店」「生徒・保護者」という流れになっていて、越谷市においても概ねこのような流れとなっているようである。つまりは、販売する店舗がなければ生徒・保護者へ学用品が行き渡らなくなってしまう、という状況を生んでしまうことになる。</p> <p>そのような状況にならぬよう、川柳中学校の学用品を取り扱う販売店を決めなければならない。</p> <p>流れとしては、まず①市内販売店に呼びかけをして学用品についての説明する場を設け、それを受けて販売店は取扱うか検討する。検討の結果、販売する意向がある場合、②学用品メーカーと販売店にて協議を行ってもらう。その協議の結果、メーカーと販売店の契約が成立した後に、③販売店から事務局へ「学用品メーカーとの契約書」を提出し、事務局から販売店に販売許可証を発行し、文書を交わすことで漏れがないようにしていきたい。</p> <p>学用品説明会のスケジュールだが、日程調整は既に行っており、令和8年4月24日（金）に実施する予定である。</p> <p>説明会当日について、所要時間は1時間程度を見込んでいる。開催場所は越谷市役所会議室にて行う予定である。内容は4点で進める予定である。1点目として、学用品仕様決定までの経緯について事務局より説明。2点目として、仕様の説明について学用品メーカー3者よりご説明いただく。3点目として、販売許可までの流れについて事務局より説明。4点目として、質疑応答とする。</p> <p>説明会の参加者は、検討委員会を代表して川柳中学校長、光陽中学校長。体育着・ジャージ作製メーカー「(株)カネマス」、通学カバン作製メーカー「(株)Poralis」、上履き兼体育館履き作製メーカー「(株)新日本教育シューズ」の3者。そして越谷市教育委員会事務局を予定している。</p> <p>赤枠で囲んでいるのは、市内中学校の学用品を取り扱っている販売店である。これらの販売店には既に仕様説明会について周知をしており、参加の可否を伺っている際中である。また、越谷市ホームページにも仕様説明会について掲載し、その他の販売店にも周知をする予定である。</p>
------	---

学用品取扱い販売店決定までの流れ	
事務局 A	<p>検討委員会で決定した制服等学用品をさらに周知し、子どもたちに直接目で見える機会として、お披露目会を実施する。</p> <p>日程は令和8年9月～10月を目途とし、開催場所は各学校の体育館を借用させていただきたいと考えている。お披露目の内容については、学校にて行い方が異なるため、ご了承いただきたい。</p> <p>また、各学校の行事、この時期ですと修学旅行や運動会、運動部活動の大会がありますので、各学校と調整の上実施を進めていく。</p> <p>実施所要時間は20分から30分以内で行い、朝活動の時間や昼休みの時間で実施を検討しております。こちらについても学校と調整していく。</p> <p>制服等学用品を実際に身に纏うモデルとして、光陽中学校の生徒会役員と有志の生徒を考えているところである。モデルが決まり次第、採寸をメーカーと行う。</p> <p>会の進行は、制服メーカーの株式会社トンボと事務局が行う。よって各学校には会場の借用及び放送機器使用を依頼する。</p> <p>会のご招待者として、昨年度に立ち上げた「令和6年度制服等学用品検討委員会」の構成員の方々と、「川柳中学校学用品検討委員会」の構成員の皆様にもお声をかけさせていただく予定である。</p> <p>他市事例の写真を掲載しているが、本市としても、モデルの生徒がランウェイを歩き、制服や学用品の紹介、制服作成までのイメージムービーを流すことを検討している。温かく、よい雰囲気ですべてを実施するよう進めていく。</p>
委員長	<p>各学校によって紹介する物が異なる。例えば、明正小学校では川柳中学校の制服と学用品は紹介しない。川柳小学校であれば、川柳中学校の制服と学用品を紹介することとなる。</p>
構成員 C	<p>光陽中学校はどちらの中学校の制服をお披露目することになる。</p>
構成員 A	<p>光陽中学校はお披露目会を実施しない。理由としては、令和8年度に光陽中学校在籍する生徒は制服や学用品を実際に身に付けない。よって、マネキンを置く等の対応を進める。</p> <p>モデルとなる生徒会役員と有志生徒を小学校へ派遣することは約束する。</p>
委員長	<p>川柳小学校は来年度より校舎が分かれるので、2回お披露目会を行うことは叶わないと思うため、1つの案として、直近で制服及び学用品を着ることとなる5、6年生を対象にお披露目会を多目的室にて実施をして、その様子を1年生から4年生がオンラインで閲覧できるようにしたい。</p>
事務局 A	<p>整備室にて「小中一貫校だより」を随時発行しているため、記事として掲載し広く周知することが可能である。</p>
委員長	<p>全体を通してご意見、ご質問があればお願いしたい。</p> <p style="text-align: center;">&lt;特になし&gt;</p>
(13時40分終了)	